



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭

「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ ～清流文化の創造～

2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)

「清流の国ぎふ」文化祭2024実行委員会第2回総会が開催されました。

来年の10月～11月に本県で国民文化祭 全国障害者芸術・文化祭が開催されます。それに向けて7月11日に県庁のミナモホールで実行委員会総会が開催され、当協会からも高木会長及び事務局の2名が参加しました。

写真は当日、古田肇知事より応援大使に任命された竹下景子・紺野美沙子・伊藤英明・大前光市の各氏および総合プロデューサーの日々の克彦氏です。

当協会は「清流の国ぎふ」文化祭2024の文化団体主催事業として参加します。具体的には、岐阜県歴史資料保存協会創立50周年記念事業記念シンポジウム「歴史資料の保存と新たな地域文化の創造にむけて」と題して、県内の歴史資料等の調査・保存・活用を推進し、新たな地域文化の創造と未来への継承のための方法について、デジタル技術の活用などの論点を交え、基調講演とシンポジウムによる意見交流を行います。

令和6年11月16日(土)に岐阜県図書館で開催する計画です。会員の方をはじめ広く一般の皆様のご参加をお待ちしています。



「清流の国ぎふ」文化祭2024応援大使委嘱の様子

